

1. 代替性

① 法定施設(法令上の設置の義務がある施設)ですか？	
【法令で定められ、制度改正も見込んだ上で、今後もそのまま継続して管理運営する必要があるか】	
ア. 法令上設置が義務付けられていますか(必置施設ですか)？	
はい	いいえ
イ. 法令上の設置の義務付けの有無に関わらず、継続して管理運営する必要がありますか？	
ある	ない
(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)	
i <u>社会環境の変化</u> 、 <u>制度改正の見込み</u> 、を明記した上で、 <u>この施設個別の理由</u> 、判断根拠を記述してください。	
○近年、発達障がいがある障がい児・者に対して、個々の特性に応じた対応、支援が求められている。当施設では障がい児に合った環境を整え、発話のみに限定されないコミュニケーション手段の獲得を促すことで、自分の置かれている状況の関連性を理解し、さらには意欲的に周囲に関係性を持つとすることができるようになることを目指している。 ○愛媛県東予地域で数少ない「障がいのある小学校就学前の児童の健全な成長の増進を図るために必要な、通所支援事業その他の事業を行う」施設であり、各市30名程度の受け入れ体制しかない状況にある。H30年度はひよこ園事業定員30人に対し36人、ひよこ学級定員10人に対し119人、ほのぼの学級定員5人に対し12人と契約し、交互に通園することで対応しているほどの需要がある。また、他市からの通園児もH30年度5名、H29年度5名、H28年度6名受け入れていることから、必要な施設である。○ただ、平成30年度からの民間施設（定員30名）の開設により供給不足が解消される見込みであるが、当然ながら当該施設がなくなると供給不足になることが明白であるため、引き続いて事業運営が必要な施設である。	

1. 代替性

項目①	法定施設(法令上の設置の義務がある施設)ですか？						
(絶対的評価)		評価基準					
設問 1 (70-Q1)	法令上設置が義務付けられていますか。(必置施設ですか)	はい		いいえ			
(相対的評価)		評価基準					
		3	2	1	0	－	
設問 2 (70-Q5)	法令上の設置の義務付けの有無に関わらず、今後も現状のまま管理運営するにあたり必要性について検証できていますか。	現状を理解して具体的に検証できている	一定の評価ができる検証ができている	抽象的ではあるが検証できている	検証できていない「代替性あり」	施設の性質上議論できない	
(絶対的評価)		評価基準					
設問 3	今後も必置施設であり続ける見込み、また、今後必置施設になる見込みはありますか。	ある		ない			

【点検シート】(担当課実施結果)

1. 代替性

この施設が提供するサービスについて、市が提供しなければならない法令上の規制又は、
② 専門性・特殊性がありますか？

【この施設の提供するサービスは何か】
【このサービスを『市が』主体となって提供する理由は何か。(民間に同種のサービスはないか)】
【このサービスを『この施設で』提供する理由は何か。(他の施設で実施することはできないか)】

ア. この施設の目的を達成するために、この施設で『どのようなサービス』を提供していますか？
また、そのために設置している特別な設備はありますか？

通園（バス送迎）、児童発達支援（日常生活における基本的な動作の指導、知識技術の付与、集団生活への
適応訓練）、給食、乳幼児健診への職員派遣、保育所等訪問支援、相談支援、保護者への勉強会、調理室あ
り。

イ. 「ア」のうち、『市が提供しなければならない』法令上の規制や義務付けのあるサービスがありますか？
ある 〳 ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)
i 法令上の規制や義務付けのあるサービス名を記入してください。

ii 法令名等を記入してください。また、その該当箇所の条文を抜粋してください。
法令名等（ 児童福祉法 ） 第 1 条 1 項 号
(条文抜粋)

ウ. 「ア」のうち、(この施設個別の事情は考慮せず)『市が提供しなければならない』専門性又は特殊性のある
サービスがありますか？
ある 〳 ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)
i そのサービス名、理由・根拠を明確に、また民間が提供主体になれない理由と合わせて記入してください。
(ここでは、市がサービス提供主体であることの必要性を検証します。実際のサービス提供者が市、指定管
理者等であるか、またサービス提供の場がこの施設であるか否かは関係ありません)

エ. 「ア」のうち、法令上の規制や専門性・特殊性の有無に関わらず、市が、『この施設を用いて』提供しなければ
ならないサービスがありますか。
〳 ある ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)
i そのサービス名、理由について明確に、また他の(市あるいは民間等の)施設で提供できない理由と合わせ
て記入してください。

S49年度に障がい児幼児対策として心身障害児通園事業（現ひよこ学級）は発足（市設置・施設協会
運営）。S55年度「障害福祉モデル都市」の指定を受け、国際障害者年のS56年度に「障害者福祉セ
ンター」、S57年度には「保健センター」を建設。精神発達遅滞児の早期発見がすすみ、これらの連
携を一層強める中で、利用者家族からの要望もありS58年4月に通園事業「今治市ひよこ園」が開
始。H24. 4. 1児童福祉法改正に伴い児童発達支援センター「ひよこ園事業」として整備。H30年度に
児童発達支援センターが民間でも開設され、供給不足が解消されつつある。

【評価シート】

1. 代替性

項目②	この施設が提供するサービスについて、市が提供しなければならない法令上の規制又は、専門性・特殊性がありますか？					
(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	－
設問 1	この施設が提供するサービスについて、市が提供しなければ ならない法令上の規制又は、専門性・特殊性について、 具体的に提示し、検証できていますか。	具体的な業務等 が提示され、根 拠も示されている	具体的な業務等 が提示されてい るが根拠が示さ れていない	業務等の内容が 具体的に提示で きていない	〳 業務等の内容が 全く提示できてい ない 「代替性あり」	施設の性質上議 論できない
(絶対的評価)		評価基準				
設問 2 (70-Q3)	施設が提供するサービスについて、『市が提供しなければ ならない』法令上の規制又は、専門性・特殊性があります か。	ある	〳	ない		
(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	－
設問 3 (70-Q6)	施設が提供するサービスについて、『この施設を用いて』提 供しなければならない根拠等を具体的に提示し、検証でき ていますか。	〳 根拠等が具体的 に提示され、適 切に検証されて いる	根拠等が具体的 に提示されてい るが、検証が不 十分である	根拠等は提示さ れているが、検 証ができていな い	根拠等が提示で きてなく、検証も できていない 「代替性あり」	施設の性質上議 論できない

【点検シート】(担当課実施結果)

1. 代替性

③ この施設に広域性又は、拠点性がありますか？	
【この施設が対象とする範囲区分(ゾーン)が定められているか】	
【範囲区分(ゾーン)内に同種の施設がない、あるいは、範囲区分(ゾーン)内にある同種の施設の中でも核として位置づけられる施設か】	
ア. この施設に範囲区分が定められていますか？	
☒	はい いいえ
(「はい」と回答した場合は必ず記入してください。)	
i この施設はどの範囲区分(ゾーン)を対象にしていますか？	
☒	市全体 陸地部(全体)又は島しょ部(全体) 中学校区 その他
ii 「その他」の場合は、この施設の範囲区分(ゾーン)について 具体的に 記入してください。	
iii 範囲区分(ゾーン)を対象とした判断基準は何ですか？(「その他」の場合は、判断基準を記入してください。)	
☒	交通機関 利用者の年齢 利用実態のデータ その他 (第1期今治市障害児福祉計画 (2018-2020年度))
iv この範囲区分(ゾーン)を対象とした、判断基準の理由・根拠について、明確に記述してください。 (社会環境等の変化により、公共施設が担う役割(意義)も変化していくと考えますが、その中でこの施設の性質 も踏まえた上で根拠を記述してください。)	
国の指針「児童発達支援センターを各市町に1か所以上設置する。」に対し、当計画において今治市の指針は「児童発達支援センターを1か所以上設置することを目標とします。」としており、今治市全体を範囲区分としている。	
イ. この施設に広域性がありますか？	
(「広域性」…一定程度の広い範囲区分(ゾーン)を対象としていること。今治市域全体、または県内、国内全域などを範囲区分(ゾーン)としている場合、「広域性がある」といえます。)	
☒	ある ない
(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)	
i 広域性があると判断した理由・根拠について明確に、また他施設(市あるいは民間)の設置状況も踏まえて記入してください。	
第1期今治市障害児福祉計画(2018-2020年度)において今治市の指針は「児童発達支援センターを1か所以上設置することを目標とします。」としており、今治市全体を範囲区分としている。また、成果目標として児童発達支援センターを2か所確保することとしており、H30年度より民間でも児童発達支援センターが1か所開設された。	
ウ. この施設に拠点性がありますか？	
(「拠点性」…対象とする範囲区分(ゾーン)の中で拠点としての性質があり、機能の面で核としての位置づけがされていること。)	
☒	ある ない
(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)	
i 拠点性があると判断した理由・根拠について明確に、また他施設(市あるいは民間)の設置状況も踏まえて記入してください。	
児童発達センターは、施設の有する専門機能を活かし、地域の障がい児やその家族への相談、障がい児を預かる施設への援助・助言を合わせて行うなど、地域の中核的な療育支援施設・助言を合わせて行うなど、地域の中核的な療育支援施設として機能することから、拠点性がある。	

【評価シート】

1. 代替性

項目③	この施設に広域性又は、拠点性がありますか？					
(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	－
設問 1	この施設の設置目的や役割において、範囲区分(ゾーン)の基準が適切ですか。	☒ 広域性(拠点性)の検証にあたって、施設の規模、機能、利用状況や利用者に応じて具体的な事例が提示できている	☒ 広域性(拠点性)の検証にあたって、施設の規模、機能、利用状況や利用者に応じた実態把握ができています	広域性(拠点性)の検証にあたって、ゾーニングはできている	広域性(拠点性)の検証にあたって、ゾーニングできていない「代替性あり」	施設の性質上議論できない
(絶対的評価)		評価基準				
設問 2 (70-Q4)	この施設に広域性又は、拠点性がありますか。	☒ ある	☐ ない			

【点検シート】(担当課実施結果)

1. 代替性

④ 施設の設置根拠、目的、施設機能が近隣(③で考えるゾーニング内)の市有施設と競合していませんか？

【範囲区分(ゾーン)内で、他の市の施設と設置根拠、設置目的、施設機能が競合していないか】

【近隣の市有施設に、設置根拠、設置目的を変更すれば施設機能の面で代用可能な施設はないか】

ア. 近隣の市有施設と競合していませんか？

(条例等における設置根拠や目的と、施設内の個別の機能について検討してください。設置根拠、設置目的施設機能のうち、いずれかでも競合していない場合は「競合していない」と回答してください。)

✖ 競合していない

競合している

競合していない理由、あるいは競合している理由を、設置根拠、設置目的、施設機能ごとに、記述してください。

i 設置根拠……条例、法令等(何に基づき設置されたか)

今治市ひよこ園条例により設置。児童発達支援センターとは児童福祉法第7条第1項に規定する児童福祉施設のひとつで、市町村は、法第35条第3項の規定により都道府県知事に届け出て、国、都道府県及び市町村以外の者は、児童福祉法第35条第4項の規定により都道府県知事の認可を得て設置することができる施設である。同種の施設(児童発達支援センター)は、市有施設にない。

ii 設置目的……条例上の目的、あるいは実目的(何のために設置されたか)

条例において「知的障害及び重度の心身障害を有する児童に対し児童福祉法第6条の2の2第2項に規定する児童発達支援を行う事業」、「知的障害、肢体不自由等の障害を有する児童又は市長が適当と認める学齢児(小学校又は特別支援学校の小学部に就学している児童をいう。))に対し生活能力の向上のために必要な訓練、社会との交流の促進その他の便宜を提供する事業」の実施を目的としており、同種の施設は、市有施設にない。

iii 施設機能……施設の個別の設備や部屋が有している機能(その施設で何ができるか)

児童福祉法に基づく指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準第10条に「指定児童発達支援事業所(児童発達支援センターであるものに限る。以下この条において同じ。))は、指導訓練室、遊戯室、屋外遊戯場(指定児童発達支援事業所の付近にある屋外遊戯場に代わるべき場所を含む。以下この項において同じ。)、医務室、相談室、調理室及び便所並びに指定児童発達支援の提供に必要な設備及び備品等を設けなければならない。」とあり、医務室、屋外遊技場、調理室が通常の施設では設置していない施設が多い。学校であれば調理室が、保育所であれば医務室がない。

(「競合している」と回答した場合は必ずリストを作成してください。)

※「実績シート」【施設の概要(競合施設リスト含む)】に記入してください。

【評価シート】

1. 代替性

項目④ 施設の設置根拠、目的、施設機能が近隣(③で考えるゾーニング内)の市有施設と競合していませんか？

(絶対的評価)

		評価基準			
設問 1	近隣の市有施設と、設置根拠が競合していませんか。	✖	いない		いる
設問 2 (70-Q8)	近隣の市有施設と、設置目的が競合していませんか。	✖	いない		いる
設問 3 (70-Q7)	近隣の市有施設と、施設機能が競合していませんか。	✖	いない		いる

⑤ 施設の設置目的、施設機能が近隣(③で考えるゾーニング内)の民間等の施設と競合していませんか？

【範囲区分(ゾーン)内で、民間等の施設と設置目的、施設機能が競合していないか】

【近隣の民間等の施設に、施設機能の面で代用可能な施設はないか】

ア. 近隣の民間等(市有施設以外)の施設と競合していませんか？

(設置目的、施設機能のうち、いずれかでも競合していない場合は「競合していない」と回答してください。)

競合していない

✖ 競合している

競合していない理由、あるいは競合している理由を、設置目的、施設機能ごとに、記述してください。

i 設置目的……条例上の目的、あるいは実目的(何のために設置されたか)

児童発達支援センターとは児童福祉法第7条第1項に規定する児童福祉施設のひとつで、市町村は、法第35条第3項の規定により都道府県知事に届け出て、国、都道府県及び市町村以外の者は、児童福祉法第35条第4項の規定により都道府県知事の認可を得て設置することができる施設である。同種の施設(児童発達支援センター)は、H30年度より民間において1か所開設された。

ii 施設機能……施設の個別の設備や部屋が有している機能(その施設で何ができるか)

条例において「知的障害及び重度の心身障害を有する児童に対し児童福祉法第6条の2の2第2項に規定する児童発達支援を行う事業」、「知的障害、肢体不自由等の障害を有する児童又は市長が適当と認める学齢児(小学校又は特別支援学校の小学部に就学している児童をいう。))に対し生活能力の向上のために必要な訓練、社会との交流の促進その他の便宜を提供する事業」の実施を目的としており、同種の施設は、H30年度より民間において1か所開設された。

(「競合している」と回答した場合は必ずリストを作成してください。)

※「実績シート」【施設の概要(競合施設リスト含む)】に記入してください。

項目⑤ 施設の設置目的、施設機能が近隣(③で考えるゾーニング内)の民間等の施設と競合していませんか？

(絶対的評価)

		評価基準			
設問 1 (70-Q8)	近隣の民間等の施設と、設置目的が競合していませんか。		いない	✖	いる
設問 2 (70-Q7)	近隣の民間等の施設と、施設機能が競合していませんか。		いない	✖	いる

【点検シート】(担当課実施結果)

1. 代替性

⑥ この施設が無くなると、市民生活に重大な影響を及ぼしますか？	
【施設が無くなると、地域住民の生活にどのような影響を及ぼすか】	
ア. この施設が無くなると、市民生活に重大な影響を及ぼしますか？	
☒ 及ぼす	☐ 及ぼさない
i この施設が無くなると、市民生活にどのような影響を与えることになるか記述してください。 （与える影響範囲、影響する内容及び影響すると考える対象者について、具体的な数値を示した上で明記してください。 また、施設が無くなった場合にどのような対応が想定されるか具体的に記述してください。）	
（与える影響範囲(対象者含む)）	（影響する内容・根拠）
障がい児（施設利用者H30年度実績 ひよこ園36名、ひよこ学級119名、ほのぼの学級8名）及びその家族	東予地区に数少ない療育施設（各市で30名程度（複数施設の合計））であり、当施設が無くなると、「障がいのある小学校就学前の児童の健全な成長の増進を図るために必要な、通所支援事業その他の事業を行う」施設が不足し、障がい児の行き場がなくなる。また、家庭で世話をする時間の増加、障がい相談の場が減ることにより家族への心身の負担が大きくなる。

【評価シート】

1. 代替性

項目⑥	この施設が無くなると、市民生活に重大な影響を及ぼしますか？					
（相対的評価）		評価基準				
		3	2	1	0	－
設問 1	この施設が無くなると、市民生活においてどの程度影響を及ぼしますか。	重大な影響を及ぼす	☒ 一定程度の影響を及ぼす	若干の影響を及ぼす	☐ 及ぼさない「代替性あり」	施設の性質上議論できない
設問 2	この施設が無くなった場合の市民生活に与える影響について、その内容、対象者、根拠等が具体的に示されていますか。	具体的かつ的確に示されている	☒ 一定程度の具体性は示されている	影響の内容は示されている	影響の内容が示されていない「代替性あり」	施設の性質上議論できない
（絶対的評価）		評価基準				
設問 3 (70-Q 2)	この施設が無くなると、市民生活に重大な影響を及ぼしますか。	☒ 及ぼす	☐ 及ぼさない			

【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

① 施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定し、かつ、そのことに対する成果が得られていますか？

【条例等に定める施設の設置目的に対し、達成すべき目標を数値で設定し、その目標に対する成果が得られているか】

【これまでの成果を検証し、随時その目標を見直し、施設を有効に活用するための検証が行われているか】

ア. 施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定していますか？

✖ 設定している

設定していない

イ. 短期(年間)目標及び長期(複数年)目標を数値化していますか？

✖ 数値化している

数値化していない

ウ. 短期(年間)目標の結果を踏まえて、短期及び長期目標を変更していますか？

✖ 変更している

変更していない

エ. 数値目標に対する成果について、随時検証していますか？

また、そのことに対する成果が得られていますか？

(達成度(成果)の 検証方法 について、具体的に記入してください。検証時期及び頻度、取組内容、得られた成果についても必ず踏まえた上で記載してください。)

満足度を数値目標とし、アンケート結果、月報、実績報告書をもとに目標数値の見直しを検討している。

【評価シート】

2. 有効性

項目① 施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定し、かつ、そのことに対する成果が得られていますか？

(相対的評価)

		評価基準				
		3	2	1	0	－
設問 1	数値目標を定期的かつ柔軟に変更しながら、その達成度について検証していますか。	数値目標の達成について検証し、数値目標を変更している	✖ 数値目標を変更していないが、達成度について検証できている	数値目標を変更しておらず、達成度についても検証できていない	数値目標を変更する必要性について検証していない、又は目標を数値化していない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(相対的評価)

		評価基準				
		3	2	1	0	－
設問 2	数値目標に対する成果が得られていますか。	取組により、効果が上がっている	✖ 取組により、一定の水準を満たしている	取組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)

		評価基準	
設問 3 (7㊦-Q8)	施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定し、かつ、そのことに対する成果が得られていますか。	✖ 得られている	得られていない

② 今の設置目的を達成し、その役目を終えていませんか？

【施設が設置目的のとおり、今後も引き続き利用される見込みがあるか】

ア. 条例等に定める施設の今の設置目的を達成し、その役目を終えていませんか？

✖ 終えていない 終えている

i 役目を終えていない理由(引き続き利用が見込まれる理由)、または終えていると判断する理由を記述してください。

(利用状況や利用者の要望ではなく、社会状況や国の指針、市の各種計画、市民ニーズにより、この施設の社会的役割が今後も求められているかどうかを問います。施設設置当時と現在の状況について、社会状況や市民ニーズの変化、利用者動向等を踏まえて具体的に記述してください。)

同種の民間施設が近隣ない為、市民サービスとして市が整備したが、法制度が変わり、市内に同種のサービスを提供する民間が参入した。制度としては、行政が行わなければならない理由はなくなったものの、ひよこ園が定員いっぱいの状況であり、当施設がなくなると民間だけでは受け入れられず供給不足に陥ることから役目は終えていない。

項目② 今の設置目的を達成し、その役目を終えていませんか？

(相対的評価)

		評価基準				
		3	2	1	0	－
設問 1	施設の役目を終えていない理由について、具体的な内容が示されていますか。	✖ 具体的に示され、かつ内容を検証できている	理由を具体的に提示できている	理由が抽象的ではあるが提示できている	理由が示されていない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)

		評価基準	
設問 2 (7㊦-Q6)	施設の今の設置目的を達成し、その役目を終えていませんか。	✖ 終えていない	終えている

【評価シート】

2. 有効性

項目③		施設の設置目的に沿った利用がされていますか？				
(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	－
設問 1	施設を整備する際の計画内容(設置目的)に沿った利用がされていますか。	✖ 設置目的に沿った利用ができていない	設置目的に沿った利用ではないものの施設が有効に利用されている	設置目的に沿った利用がされず、設置目的が曖昧になっている	設置目的に沿った利用になっていないため、設置目的を変更する必要がある「有効性なし」	施設の性質上議論できない
設問 2	現在の状況から判断して、今後も、施設を整備する際の計画内容(設置目的)に沿った利用が見込めますか。	✖ 設置目的に沿った利用が見込める	設置目的に沿った利用ではないものの、現在と同程度の利用が見込める	設置目的に沿った利用が現在よりは少なくなるが、利用が見込める	利用が見込めない「有効性なし」	施設の性質上議論できない
(絶対的評価)		評価基準				
設問 3 (70-Q1)	施設の設置目的に沿った利用がされていますか。	✖	はい		いいえ	

項目④	満足度調査などにより、利用者の意見を聴取すること(利用者ニーズの把握)に努めていますか？														
(相対的評価)		評価基準													
		3		2		1		0		-					
設問 1	満足度調査を実施していますか。	✕	既に実施済である			今年度実施予定である			次年度実施予定である			実施予定はない「有効性なし」			施設の性質上議論できない
設問 2	利用者の意見を聴取する(利用者ニーズの把握)取組を実施していますか。	✕	満足度調査を実施している			満足度調査に代わる有効な取組を実施している			利用者の意見を聴取する制度がある			取り組む意思がない「有効性なし」			施設の性質上議論できない
(絶対的評価)		評価基準													
設問 3	満足度調査などにより、利用者の意見を聴取すること(利用者ニーズの把握)に努めていますか。	✕	いる			いない									

【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

⑤ 施設の設置目的が、社会状況、市民のニーズ、時代の変化に適合していますか？

【施設の設置目的が現在の市民のニーズに適合しているか】

【社会状況の変化(施設を取り巻く状況の変化、国の指針等の変更など)により、施設の設置当時と比べて求められる役割が変わっていないか】

ア. 条例等に定める『施設の設置目的』が、社会状況、市民ニーズ、時代の変化に適合していますか？

✖ 適合している

適合していない

i 施設の設置当時と現在を比較して、社会状況や市民ニーズを『どのように把握』し、その結果『どのように変わってきている(いない)』か、利用者動向等を踏まえて記述してください。
また、社会状況や市民ニーズが変わってきている場合は、設置目的と適合させるために『どのような取組』を行っているか、具体的に記述してください。(「何を、いつ、どのように、その効果」について必ず明記してください。)

・条例・規則等の改正

・事業計画等での位置づけ

・運営指針の見直し等

○国の指針「児童発達支援センターを各市町に1か所以上設置する。」に対し、第1期今治市障害児福祉計画(2018-2020年度)において今治市の指針は「児童発達支援センターを1か所以上設置することを目標とします。」とし、成果目標として「児童発達支援センターを2か所確保すること」としており、社会状況に適合している。
○H30年度ひよこ園定員30人に対し36人、ひよこ学級定員10人に対し119人、ほのぼの学級定員5人に対し8人と契約している状況にあり、H30年度に新規に市内の民間の児童発達支援センターが開所し、42人(H30.12末時点実利用人数)利用中であることから、市民のニーズは高い。
○アンケート結果、月報、各年度の事業計画書及び事業報告書のチェック並びにモニタリング等を通じ、利用者数や保護者意見を確認することで、条例の設置目的が現状に適合しているか判断している。

【評価シート】

2. 有効性

項目⑤ 施設の設置目的が、社会状況、市民のニーズ、時代の変化に適合していますか？

(相対的評価)

		評価基準				
		3	2	1	0	－
設問1	常にニーズに適合するための取組をしていますか。	✖ 取組が効果的であり、利用者動向からもその成果が顕著に現れている	取組により、利用者動向から一定の成果がみられる	取り組んでいるものの、利用者動向に成果が表れていない	取組が十分でない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)

		評価基準	
設問2(70-Q2)	施設の設置目的が、社会状況、市民のニーズ、時代の変化に適合していますか。	✖ している	していない

⑥ 施設の管理運営が利用目的(利用者ニーズ)に対応し、柔軟で効果的に行われていますか？(硬直化していませんか)

【利用者が利用しやすい(利用者ニーズに対応した)施設であるか】

【利用者動向や満足度を調査・検証し、定期的に管理運営方法の見直し(検証)が行われているか】

ア. 利用目的(利用者ニーズ)の変化に応じて、市民が利用しやすい、効果的な管理運営を行うため、現状の管理運営体制や規則等の柔軟な見直しが行われていますか。また、業務委託等の導入可能性、有効性(効果)が適切に分析(検証)できていますか？
(直営の場合、将来的な指定管理者制度導入の可能性ではなく、現状の管理運営の有効性について点検してください。)

✖ 行われている

行われていない

(「行われている」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 常に『柔軟に対応するための取組』を、次の内容を踏まえ具体的に記入してください。また、その効果の検証方法も合わせて具体的に記入してください。
(「何を、いつ、どのように、その効果」について必ず明記してください。)

・満足度調査

・利用者動向

・現状の管理体制、管理方法

・設置令規、運用規則の見直し

・見直しの時期、頻度

仕様書において施設の効用を最大限高めるため、利用促進に努めアンケート等により把握するようにしており、事業計画書及び事業報告書のチェック並びにモニタリング等を通じて、利用者からの要望やそれに対する対応方法等確認している。施設としては12月にアンケートを家族へ郵送し意見をいただくとともに、日頃の電話相談、イベント時に直接会う機会に相談する体制をとっている。また、H30年度よりアンケートの質問を増やすことで、より具体的な意見を保護者からいただける体制をとり、改善内容や方法を公表することで保護者も確認しやすくしている。
H30年度12月に実施したアンケートにおいて、事業内容に対する満足度は施設の広さや障がいのない子との交流以外において9割超の高評価となっている。

項目⑥ 施設の管理運営が利用目的(利用者ニーズ)に対応し、柔軟で効果的に行われていますか？(硬直化していませんか)

(相対的評価)

		評価基準				
		3	2	1	0	－
設問1	常に硬直化しないための取組をしていますか。	取組が効果的であり、利用者動向からもその成果が顕著に現れている	✖ 取組により、利用者動向から一定の成果がみられる	取り組んでいるものの、利用者動向に成果が表れていない	取組が十分でない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)

		評価基準	
設問2(70-Q4)	施設の管理運営が利用目的(利用者ニーズ)に対応し、柔軟で効果的に行われていますか。(硬直化していませんか)	✖ 行われている	行われていない

【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

⑦施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか？

【利用目的(利用者ニーズ)に対応した柔軟で効果的な管理運営を行うため、現在の管理運営主体が適切かどうか、民間ノウハウの活用等の可能性も含めて検証しているか】

ア.施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか？

✖

適切である

適切でない

i「適切である」あるいは「適切でない」と判断した理由について、次の内容を踏まえ、現状の管理運営主体の検証と合わせて具体的に記述してください。

(直営の場合、単に採算性がないことだけを適切である理由とはせず、市民サービスの向上の観点から、適切な管理運営主体についてどのように検証したか、これまでの検討経緯を記入してください。)

・満足度調査

・利用者動向

・現状の管理体制

・他自治体の状況

・人員配置

・業務の専門性・特殊性

・地理的条件

○現指定管理者のように、社会福祉法人は市と比べて異動までの期間が長く、個々の職員能力向上や資格取得しやすい状況にある。また異動先も福祉関係であることがほとんどであるため、職員もある程度の能力を有していることから、直営と比べて指定管理者による運営は適切である。

【評価シート】

2. 有効性

項目⑦施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか？

(相対的評価)

		評価基準				
		3	2	1	0	－
設問1	管理運営主体について、問題点を具体的に列挙し、適切に検証されていますか。	問題点が具体的に列挙され、適切に検証されている	✖問題点が具体的に列挙されているが、検証が不十分である	問題点は提示できているが、検証ができていない	問題点が提示できてなく、検証もできていない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)

		評価基準	
設問2(70-Q7)	施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか。	✖適切である	適切でない

⑧施設の利用が特定の個人、団体に極端(1～2団体が利用の5割以上)に偏っていませんか？

ア.施設の利用が特定の個人、団体に極端(1～2団体が利用の5割以上)に偏っていませんか？

(ただし、法令により利用者が限られる場合や、入所施設など一定の基準により入所者が適切に選定されている場合は偏っているとはみなしません)

✖

偏っていない

偏っている

(「偏っている」と回答した場合は必ず記入してください。)

i団体(個人)名及びその活動内容を記入してください。

団体(個人)名	
活 動 内 容	

ii一番利用率の高い団体(個人)は、どれ位の割合を占めていますか。

%

項目⑧施設の利用が特定の個人、団体に極端(1～2団体が利用の5割以上)に偏っていませんか？

(絶対的評価)

		評価基準	
設問1(70-Q3)	施設の利用が特定の個人、団体に極端(1～2団体が利用の5割以上)に偏っていませんか。	✖いない	いる

(相対的評価)

		評価基準				
		3	2	1	0	－
設問2	特定の利用者に対し、適切な負担を求めていますか。	負担を求める額が適切に算定されている	算定されている	算定されているが求める負担が十分でない	負担を求めている「有効性なし」	✖施設の性質上議論できない
設問3	施設を利用している特定団体が、地域に特別な貢献をしていますか。	活動内容が公の施設を利用するに相応しく、かつ、地域振興への貢献が顕著である	活動内容が公の施設を利用するに相応しく、かつ、地域振興へ貢献している	活動内容が公の施設を利用するに相応しいものの、地域振興への貢献度は今後の取組み次第である	活動内容が公の施設を利用するに相応しくない「有効性なし」	✖施設の性質上議論できない

24001_TK01_000008

【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

⑨ 施設自体が利用者の利便性が高く、使いやすい施設ですか？

【利用者が求める利便性や使いやすさを把握し、それに適応できているか】

【利用者の要望や苦情に対する改善はしているか。また、施設の状況や利用者の声を、施設現場・支所・本庁間等で情報共有できているか】

ア. 利用者の求める利便性や使いやすさに適応できていますか？

✖ 適応できている

適応できていない

(「適応できている」と回答した場合は必ず記入してください。)

利用者の求める利便性や使いやすさに適応するために取り組んでいる内容を具体的に記入してください。

「何を、いつ、どのように、その効果」について必ず明記してください。

(「適応できていない」と回答した場合)

一部でも取り組んでいる内容・効果、またはできていない理由を具体的に記入してください。

i 利用者の要望・意見を収集する方法、実績、効果

平成30年12月に保護者へアンケート調査を実施した。環境・体制、業務改善、支援内容、について21の質問・評価と、満足度として、子ども自身が楽しんでいるか、支援内容の2つをそれぞれ3段階評価で調査している。評価に対しては、広さ・スペースに関することでは7割より評価いただき、支援内容・職員対応の質問については9割弱の評価をいただいている。しかし、障がいのない子どもとの交流については1割の評価しか得られなかった。満足度は8割強満足との回答を得ている。懇談会も年12回程度開催し、保護者からの意見を収集している。

ii トラブル防止や、苦情に対する改善策などの取組、効果

火災・震災時の退避マニュアルほか各種マニュアルあり。(危機管理・事故対応・事故報告書、ヒヤリハット報告あり)個人情報保護マニュアルあり。「福祉サービスに関する苦情解決の実施規程」あり。施設長を責任者とし、法人本部でも対応可能な体制と整えている。毎月の広報に苦情件数を掲載(苦情0件)。対策により事故はH30:2件、H29:5件、H28:6件に対し減小している。

iii 現場、支所、本庁間で、施設の状況や利用者の声、トラブルの情報を共有する体制や方法、効果

事故・苦情等発生した場合、指定管理者において対応及び所管課へ報告される。また、月報やヒヤリハットの事例報告でもあわせて報告され、情報が共有される体制である。事故については、市に限らず保健所へも対策案を含めて報告している。

iv 利用者や利用団体等に対して行っている情報発信の内容及び方法、効果

毎月の「ひよこ便り」毎週クラスごとに「週案」(週間のお知らせや担当職員等のお知らせ)を作成配布している。

【評価シート】

2. 有効性

項目⑨ 施設自体が利用者の利便性が高く、使いやすい施設ですか？

(相対的評価)

		評価基準				
		3	2	1	0	－
設問 1	利用者や利用団体等の意見を聞く機会を持っていますか。	取組により、効果が上がっている	✖ 取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「有効性なし」	施設の性質上議論できない
設問 2	トラブル防止策や苦情に対する改善策が取られていますか。	取組により、効果が上がっている	✖ 取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「有効性なし」	施設の性質上議論できない
設問 3	現場、支所、本庁間で情報の共有ができていますか。	取組により、効果が上がっている	✖ 取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「有効性なし」	施設の性質上議論できない
設問 4	利用者や利用団体等に適切な情報の発信ができていますか。	取組により、効果が上がっている	✖ 取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)

		評価基準	
設問 5 (70-Q5-1、5-2)	施設自体が利用者の利便性が高く、使いやすい施設ですか。	✖ はい	いいえ

【点検シート】(担当課実施結果)

3. 効率性

① 利用実績や資源投入量を検証し、PDCAサイクルに基づく効率的な管理運営ができていますか？
【利用実績や資源投入量について検証し、計画や方針等において改善策や評価指標、目標値を定め、かつ、客観的データを経年推移で確認し、管理運営の改善に取り組んでいるか】
【改善すべき内容、達成すべき目標を定めた計画(Plan)に基づき、管理運営(Do)の実績をデータで確認・検証(Check)し、改善(Act)に取り組んでいるか。PDCAサイクルに基づいた管理運営ができていますか】

ア. 利用実績、資源投入量等のデータ、達成すべき目標及びその方策、プロセスを明記した「管理運営等改善計画(方針、公共施設等総合管理計画の個別施設計画も含む)」がありますか？

ある

✖

ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i どのような内容の計画(方針等)ですか？ 該当するものをすべて チェック してください。

☐ 管理運営コストの見直し

☐ 業務委託内容・範囲の見直し

☐ 人員配置の見直し

☐ 開館日・時間の見直し

イ. 「ア」で回答した計画・方針等に基づき、客観的データを経年推移で確認し、施設運営の改善に取り組んでいますか？

取り組んでいる

✖

取り組んでいない

(次の項目ごとに、「取り組んでいる内容」または「取り組んでいない理由」を記入してください)
(「ア」の i でチェックした項目については、必ず取組内容等を記入してください)
客観的データを経年推移で確認した上で、「何を課題と捉え、どのような改善策(目標)を計画等に掲げ、どのように取り組み、その結果(効果)はどうであったか」について具体的に記入してください。
指定管理施設においても、仕様書や業務基準、指定管理料の積算見直しのほか、市と指定管理者との協議により取り組んだ内容を記入してください。
取り組んでいない場合も空欄とせず、「計画に定めていない、取組んでいない」理由を記入してください。

i 「管理運営コスト」に関する計画内容、取組実績、効果

指定管理料0円のため、修繕や備品の更新等必ずしなければならないもの以外支出がないため、計画を定めていない。

ii 「業務委託内容・委託範囲」に関する計画内容、取組実績、効果

同上

iii 「人員配置」に関する計画内容、取組実績、効果

児童指導員+保育士:障がい児＝1:4以上と定められているところを1:3の人員配置とし、サービスの充実及び職員の休暇等にも対応できる体制が取れているため、計画を定めていない。

iv 「開館日・時間」に関する計画内容、取組実績、効果

指導の準備、保護者への報告、職員の勤務時間、人件費等考慮した結果、現状以上に増やすことが難しいため、計画を定めていない。

【評価シート】

3. 効率性

項目①	利用実績や資源投入量を検証し、PDCAサイクルに基づく効率的な管理運営ができていますか？							
(相対的評価)		評価基準(評価点)					評価点	
		3	2	1	0	－		
設問 1	施設の利用実績のデータを収集し、活用していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	✖	取り組んでいない「効率性なし」	対象外	0
設問 2	施設の管理運営コストについて見直していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	✖	取り組んでいない「効率性なし」	対象外	0
設問 3	業務委託内容、委託範囲について見直していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	✖	取り組んでいない「効率性なし」	対象外	0
設問 4	人員配置について見直していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	✖	取り組んでいない「効率性なし」	対象外	0
設問 5	施設の開館日や開館時間について見直していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	✖	取り組んでいない「効率性なし」	対象外	0

(絶対的評価)		評価基準	
設問 6	計画・方針等に基づき、客観的データを経年推移で確認し、効率的な管理運営ができていますか。	できている	✖ できていない

【点検シート】(担当課実施結果)

3. 効率性

② 施設の改修等を実施していますか？

【耐用年数、老朽化の状況等を踏まえた長期的な視野に立った改修・改善、管理運営のための計画を策定しているか】

【計画に基づき、ランニングコストの低減、利用者の利便性向上、施設の長寿命化等を図るための改修・改善を実施しているか】

ア. 長期的な管理運営計画がありますか？

(策定済の場合、または策定中で策定年度が確定済みの場合のみ「ある」とし、策定(予定)年度を記入してください。)

ある

29

年度策定(予定)

ない

イ. 長期的な改修計画がありますか？

(策定済の場合、または策定中で策定年度が確定済みの場合のみ「ある」とし、策定(予定)年度を記入してください。)

ある

年度策定(予定)

ない

ウ. 計画に基づき、ランニングコストの低減、利用者の利便性向上、施設の長寿命化等を目的とした改修・改善を実施していますか？

実施している

実施していない

(「実施している」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 具体的に「どのような」改修・改善をしましたか？

(「何を目的として、何をどのように改修・改善し、その効果はどうであったか」具体的に記入してください。)

(計画を策定済みであり、それに基づき当該年度は具体的な改修・改善を行っていない場合でも「実施している」を選択できますが、「改善を行っていない理由」や「今後どのような改善を行う予定か」決まっている範囲で記入してください。)

【評価シート】

3. 効率性

項目② 施設の改修等を実施していますか？

(絶対的評価)

		評価基準	
設問 1	長期的な管理運営計画ありますか。	ある	ない
設問 2	長期的な改修計画がありますか。	ある	ない

(相対的評価)

		評価基準(評価点)					評価点
		3	2	1	0	－	
設問 3	ランニングコストの節減を考慮し、施設の改修等を実施していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいる(策定中含む)が、思った効果が得られていない	計画策定も含めて何も取り組んでいない「効率性なし」	対象外	0
設問 4	利用者の利便性を考えた施設の改修等を実施していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいる(策定中含む)が、思った効果が得られていない	計画策定も含めて何も取り組んでいない「効率性なし」	対象外	0
設問 5	施設の長寿命化のための改修を実施していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいる(策定中含む)が、思った効果が得られていない	計画策定も含めて何も取り組んでいない「効率性なし」	対象外	－

(絶対的評価)

		評価基準	
設問 6	施設等の改修等を実施していますか。	している	していない

③ 施設に係る借地料、地元協力金などの特殊な経費が掛かっていませんか？

ア. 特殊な経費が掛かっていませんか？

掛かっていない

掛かっている

(「掛かっている」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 具体的な特殊経費名を記入してください。

ii 特殊経費の算定根拠を具体的に記述してください。

(特殊経費の必要性 市場価格との整合性 及び その検証方法を明記した上で記入してください。)

項目③ 施設に係る借地料、地元協力金などの特殊な経費が掛かっていませんか？

(絶対的評価)

		評価基準	
設問 1	特殊な経費が掛かっていませんか。	いない	いる

(相対的評価)

		評価基準(評価点)				評価点
		3	2	1	0	
設問 2	特殊経費が必要ですか。	掛かっていない	効果があるため、特殊な経費が掛かっているが、適切な負担である	効果があるため、特殊な経費が掛かっているが、市場価格と比較して割高な負担である	特殊経費の負担について見直す必要がある「効率性なし」	3

【点検シート】(担当課実施結果)

3. 効率性

④ コストバランスを考慮した上で、利用率を上げるためのサービスの向上に努めていますか？

【管理運営コストや利用者数等の各年度実績を踏まえ、利用率を上げるために施設運営の改善に努めているか】

【市民が「利用したい」と思うようなニーズを把握し、それに応えられる施設運営の改善に努めているか】

ア. 施設の設置目的に沿った、利用率を上げるためのサービスの向上に努めていますか？

✖ 努めている

努めていない

(「努めている」と回答した場合は全項目に記入してください)

(「努めていない」と回答した場合、下記のうち一部でも取り組みがある場合は記入してください。)

下記の項目について「何を目的として、どのように取り組み、その効果はどうであったか」具体的に記入してください。満足度調査など利用者ニーズの把握方法と、取組後の反応も合わせて記入してください。

(評価シートで取り組むことができない(対象外)を選択する場合は、その理由を記入してください。)

i 「接客方法の改善」について取り組んだ内容・実績・効果

○送迎時には、できるだけ多くの職員が利用者と接するようにしている。アンケート結果は、8割超の満足をいただいている。

ii 「満足度調査等の意見を反映したサービスの提供」について取り組んだ目的・内容・実績・効果

○一人ひとりに応じた療育を行うため、ケース会議等を随時実施している。H30年度は新任職員研修を園内で開催（9回/年）、施設内研修（1回/月）、派遣研修（18回/年）及び報告会を実施。K-abcという発達検査方法の扱いも学び常に新たな療育方法の模索もしている。

iii 「新しいサービスの提供」について取組んだ目的・内容・実績・効果

指導内容に新たなものを追加し、こどもに楽しんでもらっている。

iv 「料金体系の改善」について取り組んだ目的・内容・実績・効果

○条例に基づく使用料はない。給食費が実費相当分発生する。

v 「リピーターの増加策」について取り組んだ内容・実績・効果

○画一的ではなく、一人ひとりに療育を行うことが口コミ等により広まり、新たな利用者及びリピーターの出現へとつながっている。市外からの通園時もあり、H30：5名、H29：5名、H28：6名が利用している。

vi 「安全確保の改善」について取り組んだ内容・実績・効果

○火災・震災時の退避マニュアルほか各種マニュアルを整備、利用園児の細かく分類されたマニュアルを作成、随時見直しがないか確認している。（危機管理マニュアル・子供の発作・園内での怪我発作の対応・園外での怪我発作の対応・園児が頭を殴打した時の対応・衛生管理マニュアル・園児の所在が分からなくなった時の対応・不審者対応マニュアル）。毎朝、施設の開館前に設備の目視点検を実施するほか、定期的な設備点検・診断をしている。これにより、事故件数がH30：2件、H29：5件、H28：6と減少している。

vii 「開館時間等の改善」について取り組んだ目的・内容・実績・効果

○利用者の相談時間等については、できるだけ柔軟に応じている。

【評価シート】

3. 効率性

項目④ コストバランスを考慮した上で、利用率を上げるためのサービスの向上に努めていますか？

(相対的評価)		評価基準(評価点)					評価点
		3	2	1	0	－	
設問 1	適切な接客ができていますか。	取組により、満足度が高い	✖ 取組により、満足度は一定の水準である	取組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	2
設問 2	満足度調査など利用者の意見を反映したサービスに努めていますか。	取組により、満足度が高い	✖ 取組により、満足度は一定の水準である	取組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	2
設問 3	新しいサービスを、絶えず模索していますか。	取組により、満足度が高い	✖ 取組により、満足度は一定の水準である	取組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	2
設問 4	適正価格の利用料金体系を模索していますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	✖ 対象外	－
設問 5	リピーターの増加策に取り組んでいますか。	取組により、満足度が高い	✖ 取組により、満足度は一定の水準である	取組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	2
設問 6	利用者の安全確保に努めていますか。	✖ 取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	3
設問 7	開館日や開館時間の変更が柔軟に対応できていますか。	取組により、満足度が高い	✖ 取組により、満足度は一定の水準である	取組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	－

(絶対的評価)		評価基準	
設問 8	施設の設置目的に沿った、利用率を上げるためのサービスの向上に努めていますか。	✖ いる	いない

【点検シート】(担当課実施結果)

4. P R 性

① 施設のPRが今治市のイメージアップに貢献し、効果をもたらしていますか？

【紙媒体やテレビ、ラジオなどのマスメディア、インターネット媒体などによって取り上げられた情報を把握できているか】

【広くマスメディア等で取り上げられた情報が今治市の特徴的な施設としての認知度向上やイメージアップにつながり、結果として集客等のプラス効果をもたらしているか】

ア. テレビや雑誌、新聞などのマスメディア等に取り上げられていますか？

はい ☐ いいえ ☒

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 当該年度を基準に、「どのような媒体に、いつ、どのように取り上げられたか」について、具体的に記述してください。

療育関係者からの視察は受けているものの、子どもの写真や取材等は保護者の同意なしにはできないことであり、障がいを知られたくない方も多数いる中、取材事態を断るケースもあるためPR性についての議論はできない。

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください。)

ii 取り上げられた内容等が持つPR力(影響を与える範囲)について、具体的に記入してください。

・テレビ(番組名(全国・ローカルの別を含む)、取り上げられた内容、放映された時間など)

・雑誌、新聞(名称(全国・ローカルの別を含む)、取り上げられた内容、記事量、発行部数、読者層など)

同上

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください。)

iii 取り上げられた内容等がもたらす効果について、次の内容を踏まえ、具体的に記入してください。

(利用者数、収入金額、問い合わせ件数、満足度調査などの指標を挙げた上で、得られた効果を具体的に記述してください。)

同上

【評価シート】

4. P R 性

項目①	施設のPRが今治市のイメージアップに貢献し、効果をもたらしていますか？						
(相対的評価)		評価基準					評価点
		3	2	1	0	—	
設問1	テレビや雑誌、新聞などのマスメディア等に取り上げられていますか。	頻繁、かつさまざまなマスメディア等に取り上げられている	継続的、あるいは一定程度、マスメディア等に取り上げられている	若干回数、マスメディア等に取り上げられている	マスメディア等に取り上げられることはほとんどない、又は把握できていない	☒ 施設の性質上議論できない	0
設問2	PR力(影響を与える範囲)について検証できていますか。	影響力の大きなマスメディア等で紹介され、PR力は非常に大きい	マスメディア等の影響の及ぶ範囲は限られているが、一定程度のPR力がある	若干のPR力がある	PR力はほとんどない、又は把握できていない	☒ 施設の性質上議論できない	0
設問3	PRの結果、集客等の具体的な効果をもたらしていますか。	非常に大きな効果をもたらしている	一定程度の効果をもたらしている	若干の効果をもたらしている	効果はほとんどない、又は把握できていない	☒ 施設の性質上議論できない	0

【点検シート】(担当課実施結果)

5. 市民参画

① 施設の管理運営計画の策定に市民(利用者)も参画して取り組んでいますか？

【今後の施設のあり方、管理運営の見直しについて、市民(利用者)と一緒に管理運営計画を策定しているか】

ア. 管理運営計画に市民(利用者)の意見が反映されていますか？

はい

いいえ

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください)

i 市民対話、計画の策定方法等について、次の内容を踏まえ、具体的に記述してください。

・市民対話(開催単位、開催方法、周知方法、参加者、回数など)

・計画の策定方法(誰から、どのような意見を、どの程度反映し、どのように合意を得たか)など

② 市民(利用者)共働のもと、施設の管理運営業務に取り組んでいますか？

【積極的に市民(利用者)が施設の管理運営業務に参画することで、サービスの質の向上、経費の削減等に結び付けているか】

ア. 市民(利用者)共働のもと、施設の管理業務に取り組んでいますか？

はい

いいえ

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください)

i 施設の特性を踏まえ、市民(利用者)の協力が可能な内容(項目)を全て挙げた上で、具体的に記述してください。

(何に、誰から、どのように、どのくらい協力が得られているかを明記してください。)

サークルひよこ(ボランティア団体)や高校生により食事片付けをH30年度は99回手伝ってもらっている。また、運動会では明德短期大学生24人の協力があつた。

イ. 市民(利用者)共働のもと、施設の運営業務に取り組んでいますか？

はい

いいえ

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください)

i 施設が提供するサービスや事業の内容を踏まえ、市民(利用者)の協力が得られている内容(項目)について、具体的に記述してください。

(何に、誰から、どのように、どのくらい協力が得られているかを明記してください。)

運動会では明德短期大学生24人の協力があつた。

【評価シート】

5. 市民参画

項目①	施設の管理運営計画の策定に市民(利用者)も参画して取り組んでいますか？						
項目②	市民(利用者)共働のもと、施設の管理運営業務に取り組んでいますか？						
(相対的評価)		評価基準					評価点
		3	2	1	0	—	
設問1	管理運営計画に市民(利用者)の意見が反映されていますか。	利用者(市民)が主体となって計画を策定した	市民(利用者)と共働して計画を策定した	市民(利用者)の一定の関与のもと計画を策定した	市民(利用者)の意見を参考として計画を策定した、または市民(利用者)の合意が得られていない	施設の性質上議論できない	0
設問2	市民(利用者)共働のもと、施設の管理業務に取り組んでいますか。	内容、頻度ともに十分な協力が得られている	内容と頻度を総合的に見て、一定程度の協力が得られている	内容と頻度を総合的に見て、若干の協力が得られている	協力が得られていない	施設の性質上議論できない	2
設問3	市民(利用者)共働のもと、施設の運営業務に取り組んでいますか。	内容、頻度ともに十分な協力が得られている	内容と頻度を総合的に見て、一定程度の協力が得られている	内容と頻度を総合的に見て、若干の協力が得られている	協力が得られていない	施設の性質上議論できない	1

施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

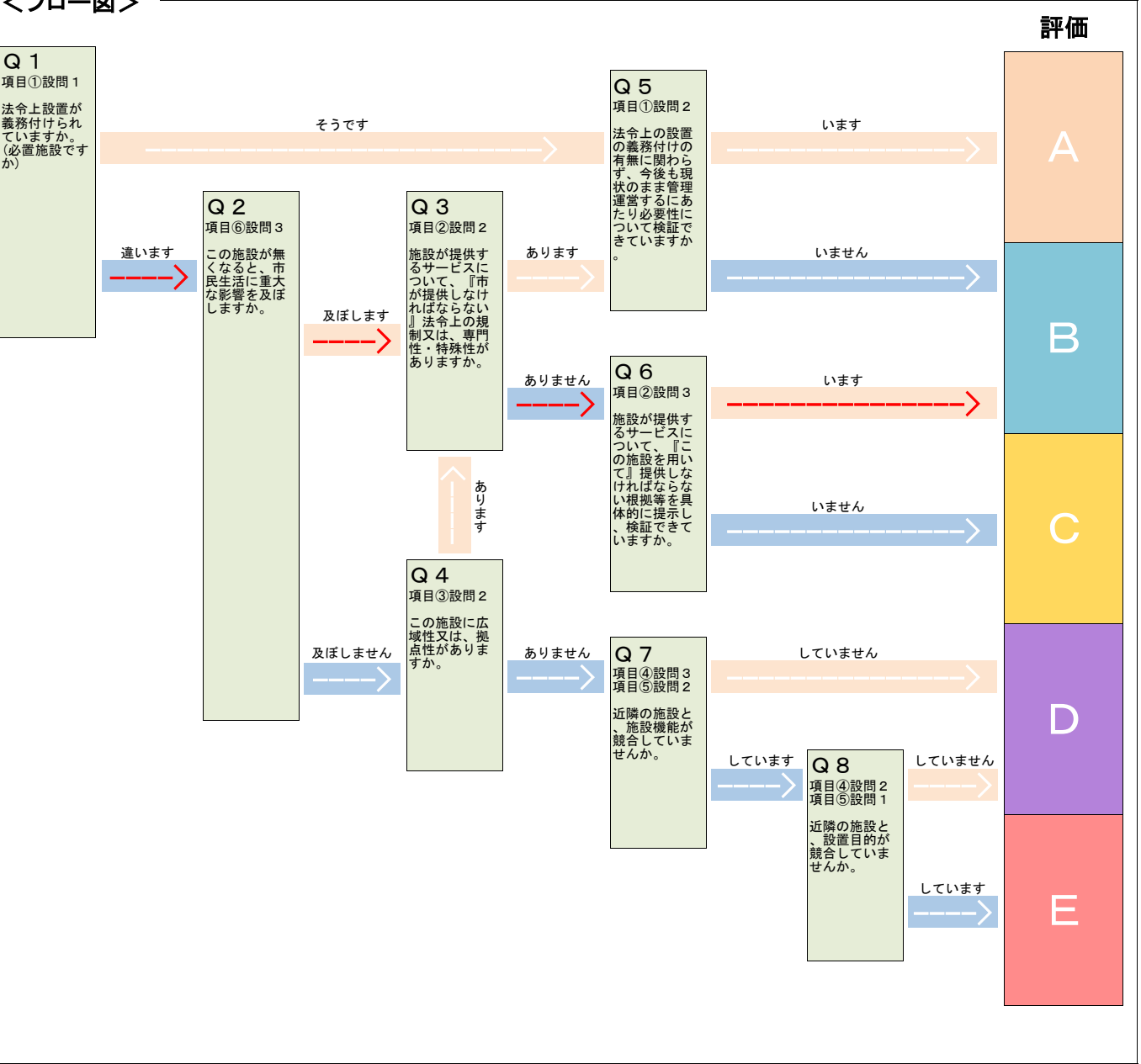
代替性

フロー図 Q	観点別評価 対象項目			回 答		(評価フロー図対応)
				YES	NO	
Q 1	項目①	設問 1	法令上設置が義務付けられていますか。 (必置施設ですか)	はい	いいえ	
					✗	
Q 2	項目⑥	設問 3	この施設が無くなると、市民生活に重大な影響を及ぼしますか。	及ぼす	及ぼさない	
				✗		
Q 3	項目②	設問 2	施設が提供するサービスについて、『市が提供しなければならない』法令上の規制又は、専門性・特殊性がありますか。	ある	ない	
					✗	
Q 4	項目③	設問 2	この施設に広域性又は、拠点性がありますか。	ある	ない	
				✗		
Q 5	項目①	設問 2	法令上の設置の義務付けの有無に関わらず、今後も現状のまま管理運営するにあたり必要性について検証できていますか。	現状を理解して具体的に検証できている	一定の評価ができる検証ができている	抽象的ではあるが検証できている
Q 6	項目②	設問 3	施設が提供するサービスについて、『この施設を用いて』提供しなければならない根拠等を具体的に提示し、検証できていますか。	根拠等が具体的に提示され、適切に検証されている	根拠等が具体的に提示されているが、検証が不十分である	根拠等は提示されているが、検証もできていない「代替性あり」
				✗		
Q 7	項目④	設問 3	近隣の市有施設と、施設機能が競合していませんか。	いない	いる	
				✗		
	項目⑤	設問 2	近隣の民間等の施設と、施設機能が競合していませんか。	いない	いる	
					✗	
Q 8	項目④	設問 2	近隣の市有施設と、設置目的が競合していませんか。	いない	いる	
				✗		
	項目⑤	設問 1	近隣の民間等の施設と、設置目的が競合していませんか。	いない	いる	
					✗	

◆観点別評価方法（「実績」⇒「点検」⇒「評価」）

フロー図 Q	【実績シート】	点検 確認	【点検シート】	点検 確認	【評価シート】
Q1	【法定施設・公の施設】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問1〕
Q2	【非常時等の利用】 【設置の経緯・目的】 【施設の概要(競合施設リスト含む)〔競合施設リスト〕】 【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】	⇒	【項目⑥】	⇒	【項目⑥】〔設問3〕
Q3	【非常時等の利用】 【設置の経緯・目的】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】〔設問2〕
Q4	【設置の経緯・目的】 【施設の概要(競合施設リスト含む)〔競合施設リスト〕】	⇒	【項目③】	⇒	【項目③】〔設問2〕
Q5	【法定施設・公の施設】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問2〕
Q6	【非常時等の利用】 【設置の経緯・目的】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】〔設問3〕
Q7	【設置の経緯・目的】 【施設の概要(競合施設リスト含む)〔競合施設リスト〕】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問3〕
		⇒	【項目⑤】	⇒	【項目⑤】〔設問2〕
Q8		⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問2〕
		⇒	【項目⑤】	⇒	【項目⑤】〔設問1〕

<フロー図>



代替性（観点別評価）	B
------------	---

施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

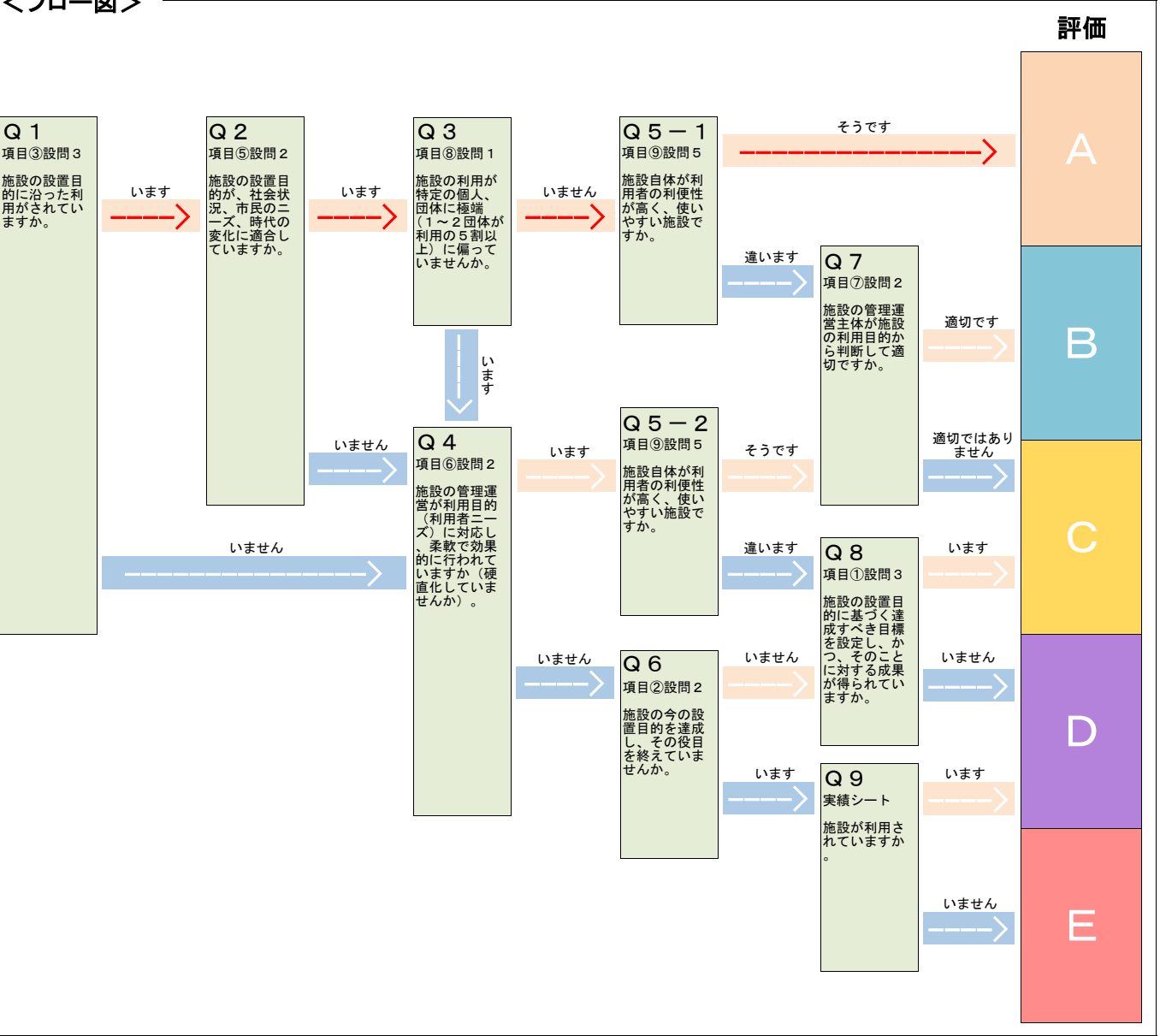
有効性

フロー図 Q	観点別評価 対象項目			回 答 （評価フロー図対応）	
				YES	NO
Q 1	項目③	設問 3	施設の設置目的に沿った利用がされていますか。	はい	いいえ
Q 2	項目⑤	設問 2	施設の設置目的が、社会状況、市民のニーズ、時代の変化に適合していますか。	している	していない
Q 3	項目⑧	設問 1	施設の利用が特定の個人、団体に極端（1～2 団体が利用の 5 割以上）に偏っていませんか。	いない	いる
Q 4	項目⑥	設問 2	施設の管理運営が利用目的（利用者ニーズ）に対応し、柔軟で効果的に行われていますか（硬直化していませんか）。	行われている	行われていない
Q5-1 Q5-2	項目⑨	設問 5	施設自体が利用者の利便性が高く、使いやすい施設ですか。	はい	いいえ
Q 6	項目②	設問 2	施設の今の設置目的を達成し、その役目を終えていませんか。	終えていない	終えている
Q 7	項目⑦	設問 2	施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか。	適切である	適切でない
Q 8	項目①	設問 3	施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定し、かつ、そのことに対する成果が得られていますか。	得られている	得られていない
Q 9	「実績シート」		施設が利用されていますか。	されている	されていない

◆観点別評価方法（「実績」⇒「点検」⇒「評価」）

フロー図 Q	【実績シート】	点検 確認	【点検シート】	点検 確認	【評価シート】
Q1	【設置の経緯・目的】 【施設の利用状況】〔うち目的内利用分〕、〔うち目的外利用分〕	⇒	【項目③】	⇒	【項目③】〔設問3〕
Q2	【施設改修】 【施設の利用状況】〔うち目的内利用分〕、〔うち目的外利用分〕 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目⑤】	⇒	【項目⑤】〔設問2〕
Q3	【使用料金体系】 【施設の利用状況】	⇒	【項目⑧】	⇒	【項目⑧】〔設問1〕
Q4	【管理運営方法】 【使用料金体系】 【施設の利用状況の推移（年度実績）】 『資源投入量』『配置人員』『歳入』『歳出』『行政コスト』『単位当たりコスト』 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目⑥】	⇒	【項目⑥】〔設問2〕
Q5	【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目⑨】	⇒	【項目⑨】〔設問5〕
Q6	【施設の利用状況】〔利用回数（件数）〕、〔延べ利用人数〕、〔実利用人数〕 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移（年度実績）】 『資源投入量』『配置人員』『歳入』『歳出』『行政コスト』『単位当たりコスト』 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】〔設問2〕
Q7	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移（年度実績）】 『資源投入量』『配置人員』『歳入』『歳出』『行政コスト』『単位当たりコスト』 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目⑦】	⇒	【項目⑦】〔設問2〕
Q8	【施設の利用状況の推移（年度実績）】 【評価指標の設定】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問2〕
Q9	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移（年度実績）】	⇒	—	⇒	—

＜フロー図＞



有効性（観点別評価）	A
------------	---

施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

効 率 性

質問	観点別評価 対象項目			評価点	得点率	評価
1	項目①	設問 2	施設の管理運営コストについて見直していますか。	0	35.9 %	D
2	項目①	設問 4	人員配置について見直していますか。	0		
3	項目①	設問 3	業務委託内容、委託範囲について見直していますか。	0		
4	項目④	設問 4	適正価格の利用料金体系を模索していますか。	-		
5	項目②	設問 4	利用者の利便性を考えた施設の改修等を実施していますか。	0		
6	項目②	設問 3	ランニングコストの節減を考慮し、施設の改修等を実施していますか。	0		
7	項目③	設問 2	特殊経費が必要ですか。	3		
8	項目①	設問 1	施設の利用実績のデータを収集し、活用していますか。	0		
9	項目④	設問 2	満足度調査など利用者の意見を反映したサービスに努めていますか。	2		
10	項目④	設問 6	利用者の安全確保に努めていますか。	3		
11	項目①	設問 5	施設の開館日や開館時間について見直していますか。	0		
12	項目④	設問 1	適切な接客ができていますか。	2		
13	項目④	設問 5	リピーターの増加策に取り組んでいますか。	2		
14	項目④	設問 3	新しいサービスを、絶えず模索していますか。	2		
計				14		
対象外質問数				1		

●得点率：評価点計/(3点×（14問-対象外質問数）)

◆観点別評価方法（「実績」⇒「点検」⇒「評価」）

質問	【実績シート】	点検確認	【点検シート】	点検確認	【評価シート】
1	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問2〕
2	【施設の利用状況の推移(年度実績)】 【評価指標の設定】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問4〕
3	『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問3〕
4	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移(年度実績)】 『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問4〕
5	【施設改修】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】〔設問4〕
6	『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】〔設問3〕
7	【土地基礎データ】	⇒	【項目③】	⇒	【項目③】〔設問2〕
8	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移(年度実績)】 【評価指標の設定】 『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問1〕
9	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問2〕
10	【施設の利用状況の推移(年度実績)】 『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問6〕
11	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移(年度実績)】 【評価指標の設定】 『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問5〕
12	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問1〕
13	【施設の利用状況の推移(年度実績)】 『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問5〕
14	【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問3〕

効率性		
評価	評価基準（得点率）	
A	90%	以上
B	80%	以上90%未満
C	60%	以上80%未満
D	20%	以上60%未満
E	20%	未満

施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

P R 性

質問	観点別評価 対象項目			評価点	得点率	評価
1	項目①	設問 1	テレビや雑誌、新聞などのマスメディア等に取り上げられていますか。	-	0.0 %	E
2	項目①	設問 2	P R 力（影響を与える範囲）について検証できていますか。	-		
3	項目①	設問 3	P R の結果、集客等の具体的な効果をもたらしていますか。	-		
計				0		
対象外質問数				3		

●得点率：評価点計／（3点×（3問－対象外質問数））

P R 性		
評価	評価基準（得点率）	
A	90%	以上
B	70%	以上90%未満
C	50%	以上70%未満
D	30%	以上50%未満
E	30%	未満

施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

市民参画

質問	観点別評価 対象項目			評価点	得点率	評価
1	項目①・②	設問 1	管理運営計画に市民（利用者）の意見が反映されていますか。	0	33.3 %	D
2	項目①・②	設問 2	市民（利用者）共働のもと、施設の管理業務に取り組んでいますか。	2		
3	項目①・②	設問 3	市民（利用者）共働のもと、施設の運営業務に取り組んでいますか。	1		
計				3		
対象外質問数				0		

●得点率：評価点計／（3点×（3問－対象外質問数））

市民参画		
評価	評価基準（得点率）	
A	90%	以上
B	70%	以上90%未満
C	50%	以上70%未満
D	30%	以上50%未満
E	30%	未満

施設のあり方見直しのための「評価」

総合評価 結果

総合評価

観 点		観点別 評価結果	観点別 評価基準点	プラス 評価率	観点別 評価点数	総合評価 得点率	総合評価
基本観点	代替性	B	3	× 10	30	72.4%	C
	有効性	A	4	× 5	20		
	効率性	D	1	× 4	4		
プラス観点	P R 性	E	0	× 1	0		
	市民参画	D	1	× 1	1		
総合評価点数					55		

総合評価	総合評価内容	総合評価判定基準 (得点率)	
A	そのまま存続	90%	以上
A－	管理運営方法の見直しを行ったうえで存続、併せて老朽改善策を検討すべき施設		
B	管理運営方法の見直しを行ったうえで存続	80%	以上90%未満
B－	管理運営方法の見直しを行ったうえで存続、併せて老朽改善策を検討すべき施設		
C	管理運営主体の変更をはじめとした運営方法を抜本的に見直したうえで存続	60%	以上80%未満
C－	管理運営主体の変更をはじめとした運営方法を抜本的に見直したうえで存続、併せて老朽度に鑑みて移転・統合を検討すべき施設		
D	施設の用途変更を含め市が保有する必要性があるかを検証し、施設の設置目的や財産の用途の変更など、有効活用策を検討すべき施設	20%	以上60%未満
D－	施設の用途変更を含め市が保有する必要性があるかを検証し、施設の設置目的や財産の用途の変更など、有効活用策を検討すべき施設、老朽度に鑑みて将来的に閉鎖を検討		
E	公の施設等としてではなく、統廃合や民間譲渡等廃止を検討すべき施設	20%	未 満
E－	公の施設等としてではなく、統廃合や民間譲渡等廃止(閉鎖)を検討すべき施設		

※残存する法定耐用年数が5年未満または旧耐震基準建築の場合は、「－」（マイナス）判定となります。

総合評価コメント「施設のあり方方針」	公の施設としての見直し案
管理運営主体の変更をはじめとした運営方法を抜本的に見直したうえで存続	